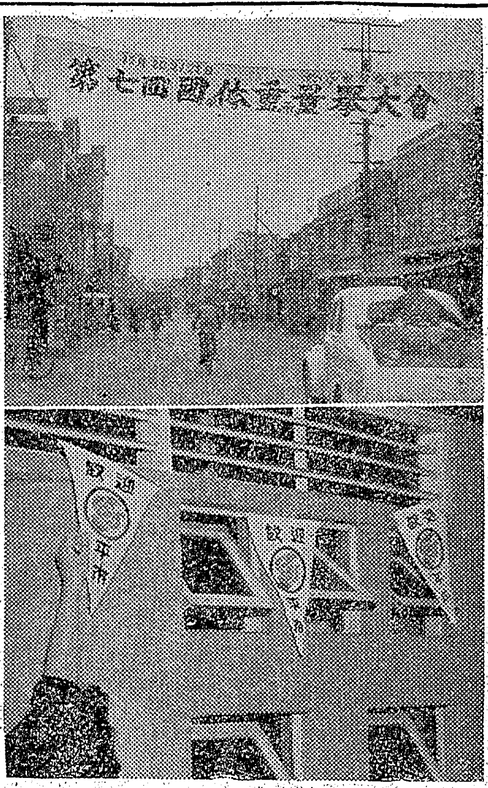
夕刊
いわき民報

発行所
平市田町 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原 登

三菱ミシン
平市南町電九六〇
草野ミシン商會

近づく國體

大會氣分あがる
横斷幕や三角旗飾り

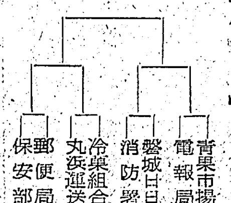


〝國民のスポーツ祭典〝第七回国体は愈々十九日から二十三日までの五日間秋深いみちのく路にけんらん豪華な体育絵巻をくりひろげるが、重量挙競技を開催する平市大会事務局では大会前人気をあおるべく九日午後市内三丁目七十七銀行前に〝第七回国体重量挙大会〟と赤地に白く染め抜いた長さ四間巾一米の大横断幕を張り道行く人の目をひいている、また既に市内各商店街には選手歓迎の三角小旗が飾りつけられ市内を大会色豊かに彩り、大人百円、大学生六十円、高校生四十円、小中学生三十円の入場前売券も各学校、町内区の手で売り捌かれ日を追つて大会気分をわき立たせている、なお駅前と会場の市公会堂前には歓迎の大アーチが立てられる、管で大会事務局は準備に大童となつている（写真は横断幕と大会色豊かな三角小旗）

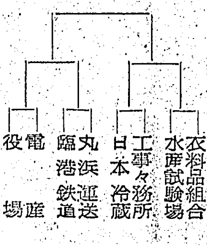
小名濱職場野球大會
來る十八九日に開く

小名浜職場野球連盟では来る十八日午後一時から、十九日午前八時半から第一小学校並に第一中学校グランドで秋季野球大会を開き決勝戦は来月三日に行うことになつた、なお会長志賀要平氏は同野球大会のために優勝旗を寄附した

【一小グランド】



【一中グランド】



三町親善庭球

内郷、湯本、小名浜三町の役場吏員の親善庭球大会は十一日午後一時から小名浜第一中学校テニスコートで開く

磐農高体育祭

磐農高では十二日午前九時から第五回体育祭を挙行する（雨天順延

米割當會議
來る十五日

石城地方事務所では来る十五日午前十時から同会議室で二十七年度産米割当会議を開き郡割当の六万六千三百七十石の各市町村別割当を協議決定する

驛出札事務
競技會終る

平地区駅長連盟主催の駅出札事務競技会は九日午前十時から平駅保線区詰室で各駅代表選手が集まつて開き次の成績をおさめなお一位から五位までの入賞者は来る二十三日水戸市で開く大会へ石城代表として出場することになつた

▼一位鈴木正美（平駅）▼二位片寄勝美（勿来駅）▼三位星野吉明（湯本駅）▼四位新妻幹衛（植田駅）▼五位御﨑二郎（平駅）

廿日前後は雨が多い
十一月までの天氣豫想

小名浜測候所では二十日前後雨が多くなると十、十一両月の長期天候予想を九日次の通り発表した

▼十日、気温は中旬（平均一五度一分）かなりの低温があらわれ下旬（同一三度五分）には幾分高目となるが月末再び弱い低温があらわれ平均では低目、雨の多い時期は二十日前後で月全体では雨量は並（同二〇六・四ミリ）

▼十一月、気温は平均では並乃至や、高目（同一〇度一分）下旬（同八度四分）には低温が出やすい、雨量は多目（同一〇二・六ミリ）

優良從業員
來月三日に表彰

平商工会議所では本年度永年優良勤続従業員の表彰式を十一月三日市公会堂日本間に催す、同会議所ではそのため同一職場で二十年以上勤続した優良従業員を二十日まで調査する、勤続中応召し帰還した者はその期間を通算することになつている

十六校で爭覇
あすから 中學野球大會

中体連平、石城両支部主催、石城スポーツ連盟後援の平石城地区中学校野球大会は十一、十二の両日平市営、平工両球場で開かれる参加は市内三校並びに郡下十三校で盛会が予想される、組合せ次の通り―

▼市営球場 永戸中―好間中 小名二中―湯本二中 藤間中―平二中 勿来中―内郷一中

▼平工球場 湯本一中―平一中 小名一中―赤井一中 上遊野中―四倉中 平三中―内郷二中

資金造成に
山林を賣却
湯本財産區會

湯本町財産区会協議会は九日午前九時から役場会議室に開いた結果総工費百万円で建設する吹谷公衆浴場の資金を造成するため浅貝地内の山林を売却すること、なお岩惣、新瀧旅館、北京料理店などから陳情があつた引湯施設につき協議したが、常磐炭鉱との契約温泉量五五立方尺を現在十六立方尺超過し七十一立方尺引湯している状態なので十一月定例総会で再審議することになり正午散会した

やく卅萬圓損害
會津競輪 平市賣場
計算違いで過拂

第八回会津競輪後節最終日の去る五日第十レースB級優勝戦で連勝式の2―12―4の本命がくずれて1―3八百二十円の小穴が出たが、競輪本部の手違いで一部の的中者に千四百十円宛払戻し中途で間違に気付いて八百二十円と訂正したところ『八百長だ、同じ車券で払戻しが違うとはインチキだ』と的中したファンが激こう騒ぎ始めたので、間違いと知りながら仕方なく差額五百九十円を欠損承知で払戻したという競輪史上まれに見る不詳事件が起り、競輪振興途上に波紋を投げている―

此の日同競輪平市三丁目場外売場では本部からの連絡電話で最初的中車券四百三十四票に対し八百二十円宛払戻しをしたが中途で『会津競輪場では計算違いで千四百十円宛払戻しすることになつたから場外売場でも千四百十円宛払戻せ』と云う電話連絡を受けあわて、千四百十円と訂正して払戻したところ、八百二十円の払戻しを受けたファンが『同じ車券で払戻しが違うとはインチキだ差額を払戻せ』と激こう払戻し窓口に殺到したため、ろうばいして誰彼の区別なくファンの云う通り五百九十円宛差額の払戻しをしたので的中しなかつたファンや通行人まで弥次馬根生を出して俺も八百二十円しかもらわなかつた差額を呉れ』と差額払戻しを要求、中には十票分五千九百円の払戻しを受けてボロイもうけをしたものもあつた、この反面最初八百二十円の払戻しを受けたま、帰つてしまつたファンは差額払戻しを聞いて激こう五日後の十日午前十一時頃市内磐宜町洋服仕立業蘭谷尚一（四〇）さんらファン代表四名が石城地方事務所会計係を訪れ五十嵐係長に強硬に抗議『県と打合せて善処する』との回答を得て正午ごろ引揚げた、この損害やく廿万円に上つた

註＝的中車券の払戻し有効期間は発行後一カ月となつている

蘭谷氏談＝同じ車券で払戻しが違うとは納得出来ない、いよいよとなれば県を相手取つて不正払戻しであくまでも戦う

五十嵐係長談＝困つたことだ、本部の手違だつたことは認める連勝式3―3だと感違いして計算してしまつたと云う話だ早速県と連絡して善処する

平市競輪課談＝平市としては場外売場を貸しているだけで此の問題には無関係だが、競輪振興上困つたことだ、明らかに県側のミスだ

動物園内に賣店

平物産観光協会では基金造成のため上野移動々物園内で土産品即売店を開く

あす表彰
煙草販賣業

平たばこ販売協組では十一日午前十時から市内谷口楼で平方部座談会を開き優良販売店を表彰する、

大工町完遂
共同募金

平市の共同募金は街頭で良好な成績を納めているが戸別募金に目標は昨年の倍近く増加しているので各町内それぐ目標達成に苦心している、それでも九日、大工町は目標二千百円に対し二十円を超過完遂一番乗りした

仲秋カード
當選者

第九回平競輪仲秋カードの抽籤は九日午後二時から市役所会議室に開き次の通り当籤番号が決定した

▼特等（五千円）一組二五八▼一等（千円）各組三五二▼二等（五百円）各組一〇三▼三等（三百円）各組七六四▼四等（二百円）各組五一八、二五五▼五等（百円）各組下二桁一七

譲家屋
▲場所 小名濱字古湊鹽屋商店東隣
▲二階建店舗▲醫院、商店、會社向
▲有金庫、倉庫、電話
▲賃貸にも御相談に應じます
家主 小名浜町 観音作
鹽屋隱居
電四六五番

内郷町十周年
あす行事打合

内郷町では町政執行十周年記念式典を十一月一日盛大に行うが、第一回行事打合会を十一日午前九時から役場会議室に開き町内各種団体代表の参集を求め予算二百万円内で諸行事を研究協議する

郷土繪葉書
齋藤少年入選

郵政省では先きに全国小、中校児童生徒から募集していた国際親善創作郷土絵はがきコンクールはこの程東京で審査が行われ、石城郡では『松カ岡公園風景』を描いた平市第一小学校六年生斎藤辰夫君が見事入選した、なお県下の入選者は十名

鼠族退治に
奬勵金
内郷で決る

内郷町衛生区長会は九日午後一時から内郷高校に開き平保健所環境衛生主任高玉技師の『鼠族と伝染病との関係』と題する講演の後鼠族駆除と秋季清潔法につき協議した結果各衛生区に於て捕鼠器を用いて駆除し駆除数に応じて奨励金を交付すること、なお秋季清潔法は次の日程で行うことを決定した

▼十五日御厩、小島、御台境、高坂▼十九日白水、綴、内町▼二十六日宮

天氣予報
十日

【今晩】北の風で曇勝ち

【明日】北西の風はじめ曇勝ちで俄雨があるがのち晴れる、海上は今晩から明日にかけて風波があるが特に沖合ではシケ模様となるから漁船は注意

福島賣場決る
賣上げは五百万圓か

東北競輪ブロック協議会は九日仙台市に開催されたが平市から伊藤助役、水竹競輪副委員長らが出席した、同席した木村市競輪課経理主任は十日帰平したが、福島場外売場の使用開始に就き仙台通産局に使用届出を終つたので愈々十一月から平競輪で使用出来ることになつた、十一月は前節七、八、九日後節は十一、十二、十三日となつており福島場外売場は五百万円以上の売上げはあると見られる、市で福島を使用する変りに交換条件で郡山場外売場を使用させることになつている

これで平競輪の場外売場は四つになつたワケ

移轉お知らせ
このたび區劃整理によりまして從來の營業所より聚樂館向い側へ移轉いたしました
番地、電話は從來通りでございます
平市紺屋町五五
扇屋酒店
水竹伊之助
電話九三三

宅地建物取引業を開設いたしました
賣りたい方 買いたい方 貸したい方は御申込みして下さい
福島県知事登録済
平宅地建物取引所
平市才槌小路踏切際色川材木店内電三六一番

たいら競輪
10時半発走 小雨決行 場外車券発売 平市三丁目・郡山
10月11 12 13 18 19 20

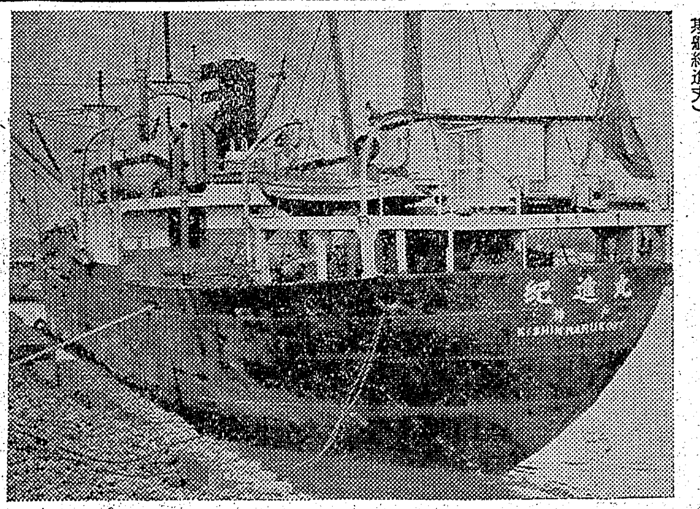
御婚禮用貸衣裳
豊富取揃えてございますから御利用下さいませ
平市十五丁目三〇（二十三夜堂入口）電一三九四
佐川貸衣裳部

新發賣
御贈答用に ビン詰滋養水飴
市内各有名菓子店、食品店にて
製造御
各種飴菓子製造所
根本商店
平市長橋町

刊日（除月曜） 1カ月金100円郵送126円（週2回四頁建） 定価一部（二頁）3円（四頁）6円
（第三種郵便物認可） いわき民報 夕刊 昭和27年10月11日（土曜日）第1964号

小名濱商港の利用に先鞭
大阪間との定期海運
紀進丸が月一回か二回位

小名浜商港の利用に先鞭をつけようと小名浜埠頭会社では神戸市中村汽船と契約し貨物船紀進丸（千三百トン）による大阪―小名浜間の定期海運に成功、大きな成果をあげている（写真は小名浜定期船紀進丸）



紀進丸は大阪から小名浜町日本水素のコークスを積んで小名浜に入り荷御し空船で青森県八戸に廻港更に松尾鉱山の硫化鉱を積んで大阪に向うコースを巡航するもの、既に同船は足掛け三年に亘ってこのコースをとつたが、これからは更に小名浜定期便として強化、小名浜埠頭会社の荷役で作業を続けようと計画している、特に港湾の不完全な小名浜に、定期的に入る同船は各方面から括目されているが、それだけに乗組員の苦労も大変で昨年は港内の波が高くて船体を岸壁に激突し大きく船腹が凹ませ九十六万円の損害を蒙つたこともあり、これにこりず中村汽船が協力したゝめ実を結んだもの、なお同船は毎月一回か荷物の関係で二回位小名浜に入港することになつているが今月は七日入港、荷御し作業を行つた

日本一悪い港
岩本船長談

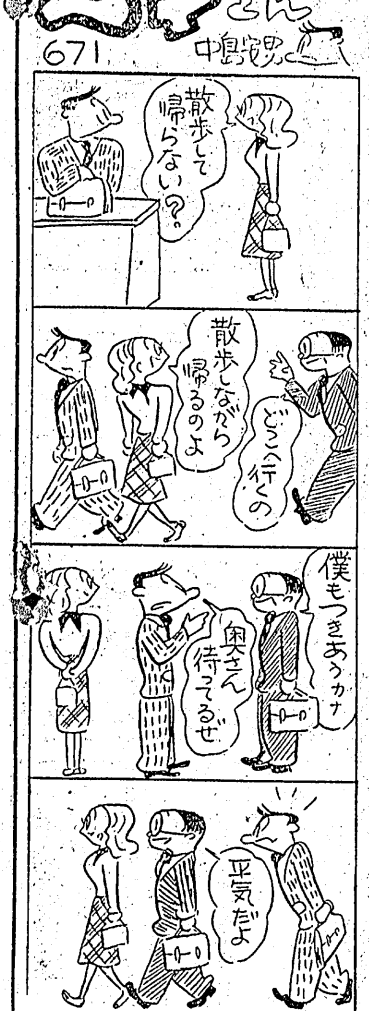
初の小名浜定期便に就航している紀進丸船長岩本忠男氏に小名浜港の感想を聞いて見た

○…私は小名浜に初めてコークスを積んで入つた第一船第五新東丸（千五百三十三トン）の船長として一回入つたことがあり紀進丸船長としても四回小名浜に入つたゆかりのある港です

○…率直に云うと小名浜港はうねりが高く港としては日本でも一番悪いと云つても過言でない特に埠頭の施設は何にもなく苦労する、少なくとも防舷機は早急に修理して置いたい、県港務所へ陳情に行こうかと思っていた

○…私が小名浜定期をやっていることを船長仲間に話すると『気をつけろ』と異口同音に云うそして小名浜に避難するとかいってあぶないと他の船長たちは云つている、この汚名を早く返上するよう地元の人たちは努力すべきだと思う

○…然し小名浜は人がよい、荷役作業にはよく働くし温順だ、船員と喧嘩することもないしその点他の港には見られない良さがある


さん
671
中島宏男
散歩して帰らない？
散歩しながら帰るのよ
どこへ行くの
僕もつきあうかナ
奥さん待ってるぜ
平気だよ

貨物船逃出す
小名濱港は危險だと

港湾施設が不完全のため荷役作業中の貨物船が仕事を途中でやめ宮城県まで逃出した話がある―三井船舶の貨物船瑞興丸（千八十四トン）は室蘭から石炭八百五十トンを積んで七日朝小名浜に入港、荷役作業中八日午後一時半ごろ海が荒れ出したゝめ港外に避難、九日午前八時ごろ海がなぎ始めたので荷役作業にかゝろうとしたところ同船が動き出しそのまゝ姿を水平線に消したので代理店の三洋海運小名浜出張所が各地に手配調査したところ小名浜港は不完全であぶなくて入つておれないとはるぐ宮城県金華山まで避難したことが判つた

三洋海運ではこのため航海費などを含めて一日約十万円の損害だと

三問題を提出
湯本地區教員發表會

教組第七方部（湯本地区）では十八、十九の両日午前九時から公民館で行う教職員研究発表会の研究題目につき検討中だつたが▼特殊児童の問題とその対策（湯一小佐藤満男）▼児童生徒学生をめぐる社会環境の実態（湯一中目黒義介）▼平和と生産のための教育の具体的展開（長倉小宮本義門）の三題を決定十八日は分科会、十九日は全体討議を行うことになつた

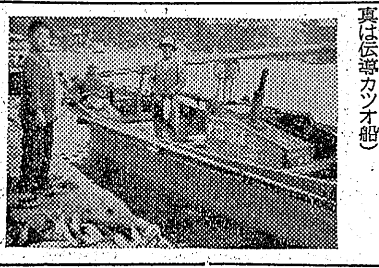
云つている

炭竃て窒息死

九日午前九時ごろ赤井村字常任地内の平市ネギ町瓦製造業薪炭業赤津運児さん所有木炭カマドの上で赤井村赤井字畑子沢売炭業竹田幸助さん（三一）が背中を黒こげにして死んでいるのを赤津さんが発見平地区署に届け出た、同署で調べた結果竹田さんは八日夜八時半ごろ同村日曹赤井炭鉱の共同風呂に入り帰宅の途中折からの豪雨でびしよぬれになり衣服をかわかすためカマドの上に横たわつているうちガスで窒息死し黒こげになつたものとわかつた

秋鰹は本格的
傳導船から續々水揚

七日午後小名浜魚市場に二・三トンの伝導カツオ漁船約廿隻が秋カツオ千貫、ソーダカツオ六百貫、シイラ四百貫を水揚げ賑わつた、相場は貫当りカツオ高値四百四十円安値三百九十円、ソーダカツオ高値二百二十円、安値百八十円、シイラ高値百九十五円から安値百七十円と云う良い値段で取引された漁場は豊間、江名両町の沿岸で小名浜、豊間、四倉の小型漁船が一齊に出漁している、カツオの粒も三百五十匁から九百匁も大きなものでこの分で行くと約一カ月も遅れていた秋カツオも本格的漁期に入つたわけで、こゝ十日間位は伝導カツオの水揚げで賑わうだろうと云う、なおこの伝導船はエイワシを自給自足するためカツオの水揚げが終ると小名浜湾内で棒受網を使用しエイワシを獲つており翌朝出港する段取りになつているがエイワシが不足で弱つている（写真は伝導カツオ船）



サンマ船から
轉落死亡

江名町北町七七金成喜重さん所有サンマ船第一明治丸（三八トン）―乗組員不詳―は九日午前三時ごろ岩手県トド崎沖合の漁場からの帰り途、乗組員豊間町鈴木一次さん（三八）が転落し行方不明になつたと同日午後三時ごろ江名漁業用海岸無線局へ連絡があつた

綱引中とん死

湯本町傾城四〇炭鉱従業員貝塚タケさん（三七）は九日午後七時十五分ごろ同町合の山地内の広場で十二日開かれる常磐炭鉱各区対抗運動会で行う綱引きの練習中心臓麻痺でとん死した

公務妨害で
勞働者擧る

平地区署では十日好間村上好間南町自由労働者野沢忠雄（三〇）を公務執行妨害並びに傷害容疑で逮捕した

野沢は十日午前七時ごろ好間村上好間町田地内の平職安所好間紹介所で失業認定を受けるため窓口で並んでいた際、日雇の渡辺泉さんが傍から列に入つて認定を受けようとしたので同所紹介係長谷川清春さんを怒鳴りつけ執務を妨害し頭部、顔面を殴りつけて全治五日間の傷害を与えた疑いによるもの

三人組自轉車泥

小名浜町松の中小野敬一（二三）同字日雇人夫小野某（一九）同町船引場無職佐藤某（一九）の三名は共謀して去る七日午後十一時ごろ同町元分日本冷蔵工場小名浜工場構内から中古自転車一台（七千円相当）を盗み同町住吉地内で小名浜地区署員に捕まつた

アポロ會開く

平市アポロ会は十日午後七時から五丁目ニコく製菓伊藤氏宅で定期コンサートを開く、曲目はチャイコフスキー悲そう交響曲、シューベルト鱒ほか数曲

農改推進委會
十四日内郷で

内郷町農業改良推進委員協議会は十四日午前九時から役場会議室に開き農作物の作付指導、秋冬作栽培管理、家畜の管理などにつき研究協議する

JOHQ JOKZ
（10日）

後六・四〇 ラジオ文芸 俳句『虫』道山草太郎
第二
後四・四〇 農業講座『この頃の野菜管理』鈴木健三郎

あかやのYシャツ

大黒屋の土・日奉仕 何が出ますか仕入部苦心の傑作奉仕品です
11土12日 大黒屋獨特の
定期 土・日奉仕
当日 店頭・店内発表
平店・湯本店・小名浜店同時
皆様の必要品を此の奉仕品に選ぶために懸命の努力中です

平の大黒屋本店
高級純毛服地の會
フラノ・ベロアーカシミヤ・ギヤバ外
実用化繊服地の会
純綿白・柄ネル大会
主婦の友着尺新柄会
全国協定価 反600円
実用綿反裏地大会

平の大黒屋支店
紳士用セビロ服地
陳列即売会 50種
秋のネクタイ
お好み投票会
秋の婦人・子供服陳列
秋冬メリヤス肌着総陳列

皆様の利益を護る店
湯本店
小名濱店
服地反物
セーター・メリヤス総陳列
大黒屋土・日奉仕は一週一度の皆様への感謝奉仕日です

よいメリヤス
平専門店会の店
中野洋品店

かっぽう
開花

柳生の兄弟
大志を抱いた若き剣士の戀と苦惱を描く大衆時代劇の娯樂巨篇!!
北上彌太郎 喜多川千鶴
水島道太郎 草間百合子
同時上映 バクさんの艶聞
鮎川 宮城千賀子 高田浩吉 鶴田六郎 [illegible] 研二
特別出演…横綱千代の山
徳川無声 岸井明
神戸文彦 左幸子
藤原釜足 藤間清江
三太と千代山
おらアぶつたまげた！おらの落し穴に落ちたのは横綱の千代山だ！
11日より三本立
平舘

メトロ超特作
榮光の星の下に
クラーク・ゲーブル 西部劇の第一弾!!
同時上映
唸る拳銃
獨立か合併か！テキサスを斗争のるつぼに叩き込んだ男一匹!!痛烈の大西部活劇!!
11日より15日まで 二本立
聚樂館

割烹旅館

秋向の生地洋服
婦人服 子供服 洋品 革カバン其地
鈴木勘氏商店
第1平市一丁目 第2平市平和通り 電732

産婦人科
平市向鎌田 松本醫院

SINGER SEWING MACHINES
待望
世界に誇る
家庭用 職業用
シンガーミシン
最新型新輸入發賣開始
（部分品豊富取揃）
シンガーソーイングCO
福島縣指定販賣店
平・二・電1232
石川ミシン商会

酒藏 しらぎく
田町 電五四

お茶漬の味こそ
買物の眞理です
極端はイケませんね。柄においても、品においても、又値段においても同様です。何んでも中庸を行くのがよいと云われますね。藤越は実用品が豊富ですから誰かゞお茶漬の味と云いました
●おすゝめしたい実用品
●メルトン服地二一〇円
●裏毛シャツ 三五〇円
藤越
小名浜
平市